

## 平成27年度 学校運営評価の報告

今年度も東新潟特別支援学校の教育活動に多大なご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。おかげさまで、年度に計画していた教育活動を滞りなく実施することができました。

いただいたご意見を学校運営評価委員会で検討し、全職員で共通理解を図りました。「保護者、職員が共に考える姿勢」や「進路情報」等については、個別の指導計画の面談等の折に、丁寧な説明を心掛けます。保護者の皆様からも、日ごろからの積極的な情報交換や質問、ご意見をお願いします。

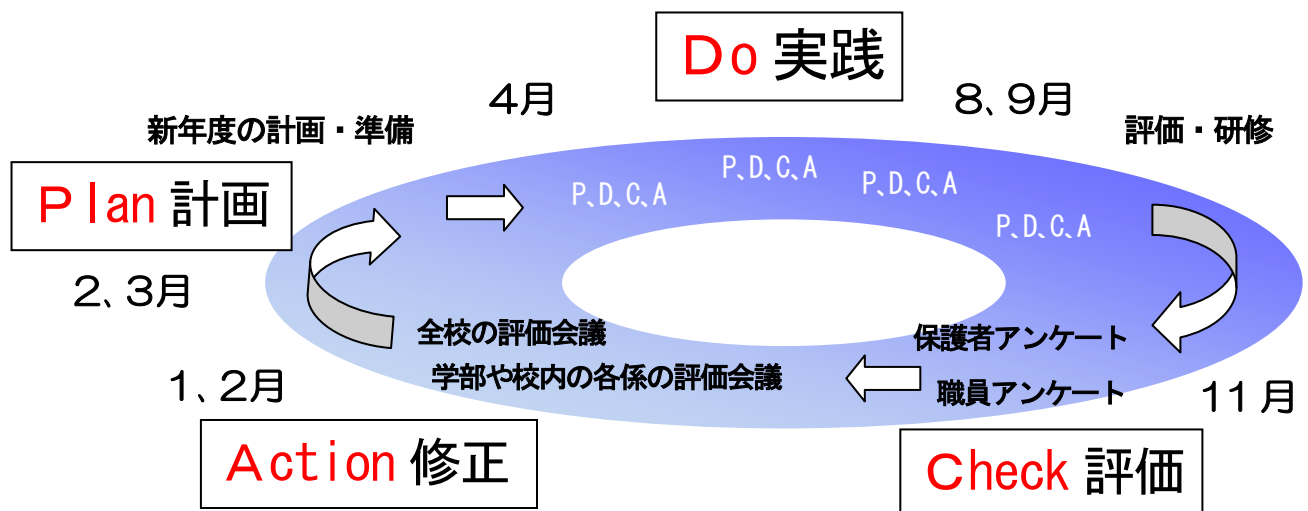
また、食堂の大改修や登下校の送迎調整等、改善の取組に対してお褒めの言葉も頂戴しておりますが、今後も課題については改善を図り、評価が高かったことにも継続して取り組んでまいります。

県立東新潟特別支援学校長 奈良岡 裕

### 東新潟特別支援学校のPDCAサイクル

- P**lan : 課題を明らかにし、計画を立てます。
- D**o : 計画に基づき実践を進めます。
- C**heck : 実践が計画どおりか評価します。
- A**ction : 計画に合わなかったり、新しい取組が必要なところを、修正、改善します。

各学級では、年間を通じて小さなPDCAを繰り返しながら、また、教育課程のような課題は複数年の長いスパンで仕事を進めています。



本年度も年度当初の計画に基づき、学校運営評価を行いました。

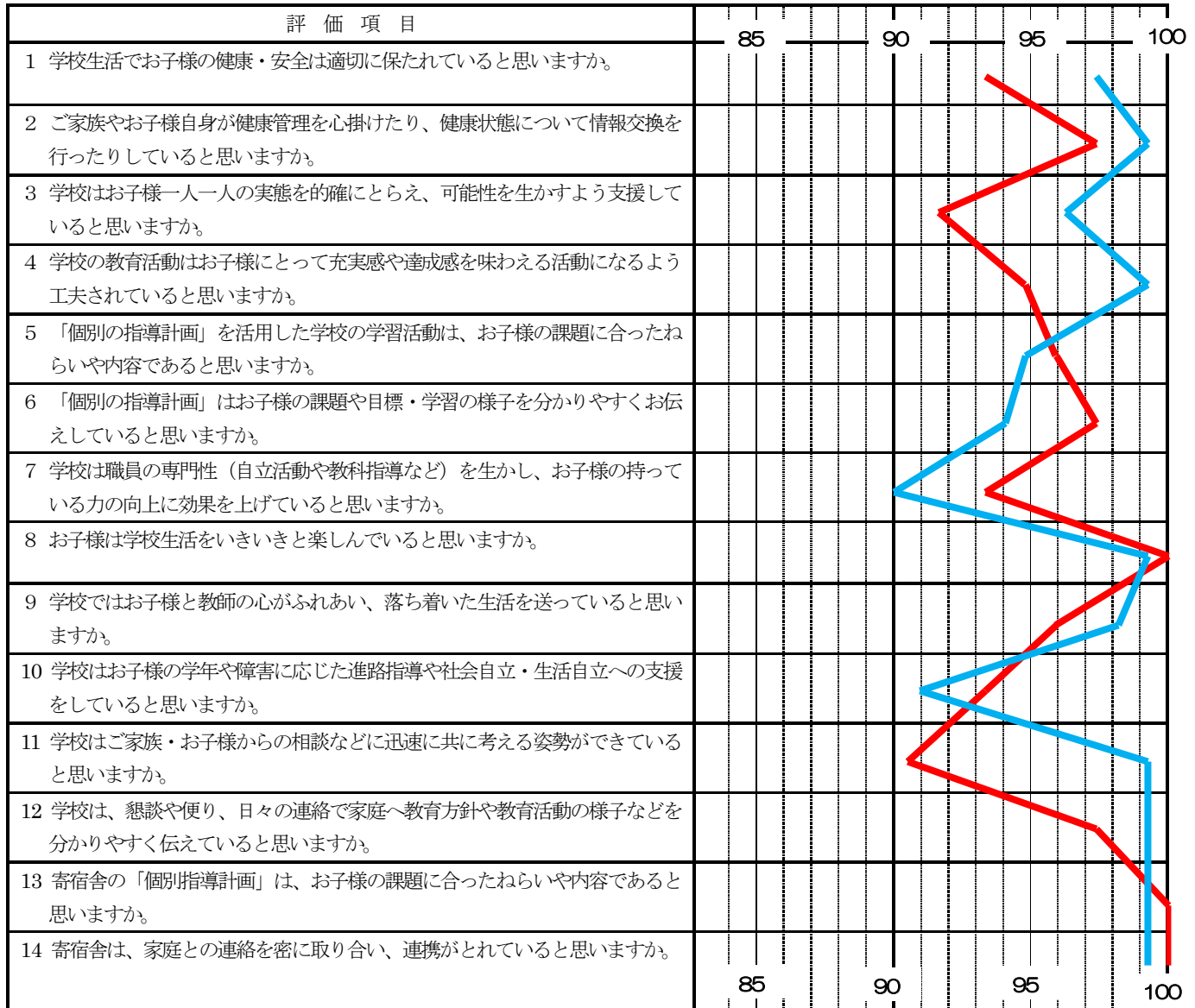
- 1 保護者アンケートと職員アンケートの結果を対比し、職員で検討しました。その後、PTA 総務役員や学校評議員の方々からご意見をいただきました。
- 2 職員が学校運営評価会議で検討し、来年度の学校課題に反映させました。以下に資料を載せましたのでご覧ください。

# 平成27年度 学校評価の概要

今年度、保護者の皆様にご協力をいただいたアンケートの結果をまとめ、職員と比較しました。

学校評価アンケート **A そう思う + B どちらかといえばそう思う** の割合(%)

保護者 ○—○ 74名  
 職員 □—□ 120名



### 【保護者評価の傾向】

- ・「A そう思う」又は「B どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答の保護者が全項目で90%程度得られ、概ね良い評価をいただいています。
- ・全体としては昨年度とほぼ同様の評価結果でした。大きく数値が伸びた項目は「8 学校生活を楽しんでいる」でした。
- ・寄宿舎の項目では昨年度に続き、回答いただいた保護者（寄宿舎利用の方）から100%の評価をいただいています。

### 【保護者及び職員間での評価の相違】

- ・「11 共に考える姿勢」の項目で大きな差が生じました。教育活動は保護者の方々和我々とは両輪となって進めていくべきものであると考えます。子どもたちはもちろん保護者の方々の声に耳を傾けながら共に協力し合って教育活動を推進していこうと全職員で確認していきたいと考えています。